

2023年2月6日
報道関係者各位

SUSMED
Sustainable Medicine

サスメド株式会社

国立がん研究センターとサスメド、ACP用プログラム医療機器の臨床試験について患者登録完了のご報告

サスメド株式会社（以下、「サスメド」）は、国立研究開発法人国立がん研究センターと、2021年9月から進めておりましたACP（アドバンス・ケア・プランニング）用プログラム医療機器の臨床試験について試験参加登録数が予定人数に達し、患者登録を完了したことをお知らせいたします。

ACPは、人生の最終段階における治療や療養についてあらかじめ考え、患者やその家族と医療者の間で繰り返し話し合い共有する自発的な取り組みのことで、ACPの実施によって早期に緩和ケアに取り組んだ結果、予後（病気や治療などの医学的な経過についての見通し）の改善やQOLの改善といった効果が実証されており（Temel JS et al. N Engl J Med. 2010 Aug 19;363(8)）、アメリカや台湾では医療保険の適用対象としてACPが実施されています。日本でも、ACPによる早期緩和ケアと意思決定支援による患者の不安・抑うつ症状の改善、加えて死亡直前の抗がん剤投与の減少による医療費の適正化を目的として、国全体でACPの普及啓発に努めています。

当社は、国立研究開発法人国立がん研究センターとの共同研究において、進行がん患者に対するACP用プログラム医療機器を開発してきました。2020年には厚生労働科学研究費「進行がん患者に対する効果的かつ効率的な意思決定支援に向けた研究」に採択されております。今後、不適切な治療の中止と患者自身の不安・抑うつ症状の改善を目指して、ACP用プログラム医療機器の製品化を進めてまいります。

<サスメド株式会社について>

デジタル医療を推進する研究開発型企業であり、不眠症治療用アプリをはじめ

とする医療用アプリ開発に取り組んでいます。また、臨床試験の効率化に繋がるブロックチェーン技術や、データ分析の効率化やコスト低減が期待される AI 自動解析技術などの特許技術及び、電子カルテや疾患レジストリデータ等の医療ビッグデータの解析ノウハウを保有し、これらの技術を活用した臨床開発の支援を行う会社です。

URL : <https://www.susmed.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

サスメド株式会社

E-mail: support@susmed.co.jp